

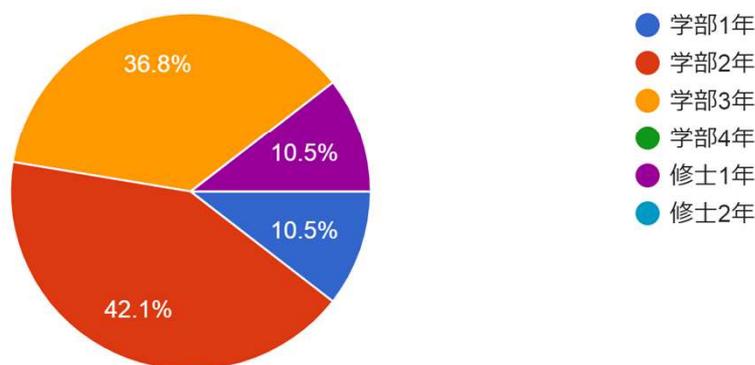
## 22～24卒向けキャリアイベント ご報告

大 学 名：大阪大学  
参加企業：5社  
企画・運営：(株)シンクロン、RippleEnglish  
開催日時：2020年6月18日 18：30～21：00  
開催場所：オンライン (zoom)

総参加者数：38名 (アンケート回答数：38名 未回答数：0名)

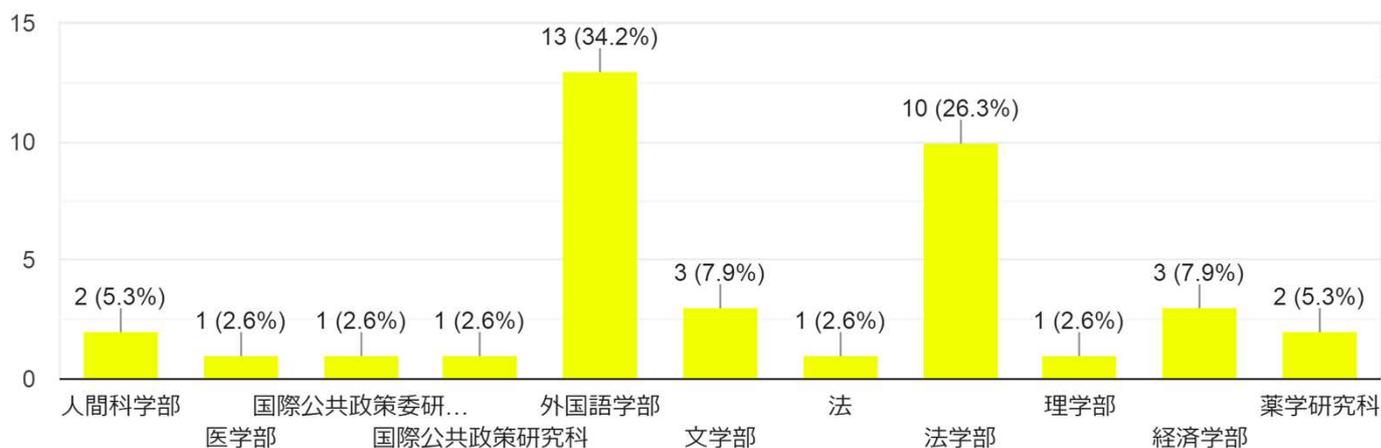
### ■ 学年

38件の回答



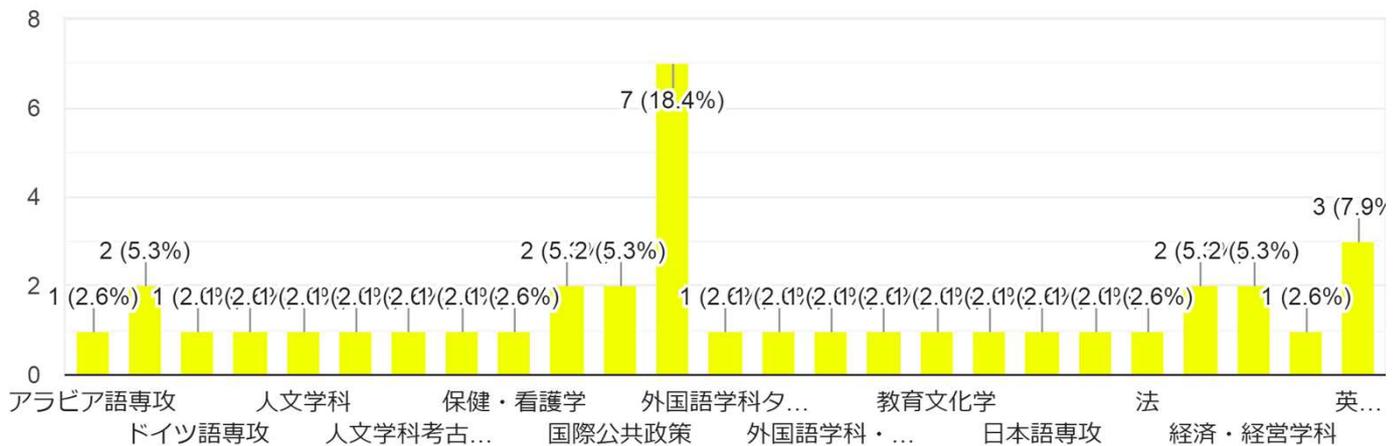
### ■ 学部・研究科

38件の回答



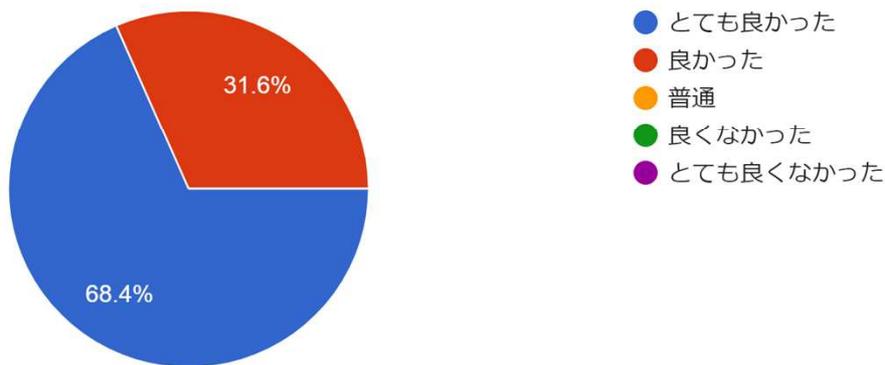
## ■ 学科・専攻

38件の回答



## ■ 今回のイベントの内容について

38件の回答



## ■ 上記質問の回答理由は？

企業の宣伝というより、学生たちと話したいのだという方が多かったから、話を聞きやすかった

時間が長く、最後疲れてしまった。

企業の方が優しくて話しやすかった

企業のこともわかったし、質問に対する回答もよかったから。

職能別採用の企業があったり、福利厚生がしっかりしている企業があったりと、多様な企業が集まっていたので。

就活を始めたばかりのこの時期に企業の方のお話を聞くことができたから

どの企業も魅力的で、Q&Aも楽しかったから。

企業の説明を軽く先にさせていただいてから話せるので、その後の質問の方向性を掴みやすく、話しやすかった。

普通なら出会えない優良企業を知れた。

就活の人事側の考えをお聞きできたため。
社会人の方々の生の声が聞けたから。
各企業さんのお話もよかったですし、参加者が積極的であったから。
はじめてこういうイベントに参加したけど、お話も楽しくてためになりました。
自分が知らない業界についてよく知ることができた。
質問しやすく、また人事の方もフレンドリーに質問に答えてくださいました。そのおかげもあり今まで全く存在にすら気づけていなかった分野の魅力を知ることができ、関心を持つ業界が増えました。
いろんな企業に近い距離でお話が聞けて良かった。もう少しいろんな業界があればもっと良かった。
興味のあるコンサル業界の企業の話の話を聞けただけでなく、就職全般にかかわるような話を人事担当の方とお話しできたから。
聞きたかったことが聞けたからです！
企業の方々がフランクな雰囲気です質問に丁寧に答えてくださったから。
自分がこれまで関心を持ってこなかった業界の方のお話を聞けたからです。あと、参加者のみんながとてもインタラクティブに質問をしていてすごく刺激をもらえました。
同じ学年の友達がどんな風にインターンについて考えているかがしれたし、企業の皆さんも率直に質問にこたえてくださったから。
就活時や大学在学時に何をしたらいいかが前よりも分かったのと、自分が今まで興味のなかった（すみません）分野の企業の話の話を伺うことで純粋に興味をわいたし、視野が広がりました。
去年と一昨年も受けているが、オンラインのおかげで今回はフラットにいろいろな質問が聞くことができた
こういうイベントに今まで参加したことがなかったが、どういうものか理解できた。それに加えて、楽しめて今後の自分の人生設計について参考になることが多く聞けたから。
企業に関する話だけでなく、働くこと自体に関する話で興味深い話が聞けたから。
優良な企業の方々からお話を聞けたから。
面と向かって企業の方とお話しできる機会が今までなかったので、聞きたいことをすべて聞いて、新しい学びを得られたのでとても良かった。
企業の説明だけでなく、担当者さんの仕事に対する考え方などに触れられて、自分自身就職はまだまだ考えていなかったけれど、働くって面白いなと思ったから。
まったく接点のない業界にもかかわらず、非常に興味を持って聞けたからです。また、就活のプロセスにおける企業側の視点を深く聞けたからです。
就活を気にしすぎないでよい1年生の段階で、いろいろな考えの大人に出会えたから。
これまで、就活について意識したことはなかった。この交流会に参加して、就活について考えたいと思うようになったのはもちろんのこと、就活そのものに対するイメージなども多少クリアに掴めるようになった。具体的にはこれまで就活に対して大変そう、怖いというイメージばかり抱いていたものだが、就活って楽しそう、とも思えるようになった。1回のうちからキャリア形成のために何かできることをするというのをアドバンテージにしたいと思った。
自分の視野が広がった。就活で役立つような情報を沢山聞いた。
それぞれがいろいろな考えを仕事、家庭、人生に対してもっていて、それをキラキラと話してくださいまして、これまで「社会人」のイメージがあまりなかったけれど、こんな大人がいるんだな、と思ったから。
就活どうこうより、自分が何をやりたくて、どういう人生を送りたいのかが大切で、そのためには、最初の就職先というのはそのあとの人生に影響が大きいという点で大事だと気づけたから。また学生時代にいろんなことに触れて、挑戦することが大切だと知れたこと。休職して、留学される方もいたので、結局皆さん好きなことをされているなという印象があり、いろんな社会人がいるなと勉強になった。
大学の外の社会人の見方が知れたこと。
今まで企業の話の話を聞いたことがなく、就活をイメージする良いきっかけとなったから。
コロナの環境下で企業説明会に参加できたから

## ■ 今回のイベントで気づいたこと、得たことは何ですか？

今自分がした選択を悔いることなく、変化が起こってもそれは状況が変わったからだを受け止めること
企業によって、人と人の関係や学生に何を伝えようとしているのかが全く違う。
コンサルのイメージが変わった
面白い企業がある！
新規事業とかやっぱりおもしろそうやなって思いました。
自分の働く理由をしっかりと考えたいと思いました
人事の就活生に対する目線・活躍できるだろう再現性のある経験・自社への熱意 この二点を共通してみられているのだなと感じました。
コンサルティング業界のイメージが変わった。そしてとりあえずマイページにエントリーしました！！
視野を広げることが大切だということ。
様々な企業があると感じました。
自分が思っているよりもはるかにいろんな形の働き方があるのだということを知ることができた。
就活する際の自分の軸を持つことが大切だと思った。
自分のキャリア意識に対するヒント、企業への具体的なイメージ
知らなかった業界の活動
学生が変化していく世の中でどのように働こうかと考えている中、企業もそのニーズにこたえるような環境を構築しようとしていることが分かりました
人事の仕事がとっても楽しそうだった！
就活は悩むこともあるけど楽しんで取り組みたいな、と思った。
その会社、その製品を愛せるような大人になってはたらかきたい。いろんな社員さんに会って企業と人の雰囲気をつかみたい
業界研究に拘らず、企業研究から入るという手もあるということ。私は得てして業界を切り口に見る傾向にあって、どれが自分に合ってるか分からないというループに最近ハマってしまっていた。しかし、企業ベースに見ていって「いいな」と思えるところが見つかることだって十分あるなと思えたことが今日1番の気づきだった。
様々なことにアンテナを張って、引っかかることがあれば迷わず飛び込んでいく大切さ。
専門職ではなく、一般企業でも、自分がやりたいことが出来るかもしれないというのに気づけました。
自分自身はまだまだ卒業まで時間があるので気を張りすぎずに、いろんな社会人の方の話を聞きながらゆったりと就活を進めればうまくいきそうな展望をもてたこと。不安が解消された。
就活をする際の考え方やリアルな人事の方の気持ち。
それぞれの方が自分なりの生き方を見つけて楽しく働いているように感じたので、自分も就職活動を通して幸せを見つけないかと感じました。また、時代の変化に伴う企業側の進化や工夫を聞いたので勉強になりました。
最近の職場事情（会社に出勤するのは月10日以内・会社で習い事をする）・働く大人の仕事に関する価値観
採用活動で人事側が着目している点や、考え方です。
・メーカーに全く興味を持ったことがなかったが、お話しした方たちや職場環境がとても感じよく、新たに興味を持つようになった。
・文系でもSEなど一見理系的なこともできるということを初めて知った。
・人生においてmustで大切にしたいものは何なのか考え直すきっかけになった。

大まかには、設問2に回答した通りである。具体的には、社会人になる前に学部生のうちから様々な年代の人と関わりと良いというアドバイスが一番印象に残ったし、その意識があるだけでたまたま関わることとなった異なる年代の人との交流をより意義深いものにできると思った。

コンサルティング会社の実情を知れたこと。交渉学研究会というサークルに所属しているのですが、先輩が結構コンサルティング系に進んでいて、個人的に一番知りたかったことなので、すごくありがたかったです！

働くことに対する考え方は多様であり、どれも素敵だったこと。きっといろいろな考えがあるんだろうな、私は知らないことが多いんだろうなと思いつつも、身近な大人である親くらいからしか聞く機会がなかったので、今回のイベントのおかげでとても視野が広がった。もっといろいろなことを知りたいと思ったし、学ぶことをこれからも頑張りたいと思ったし、仕事も頑張りたいと思った。素敵な方々に出会えてよかった。

就活どうこうより、自分が何をやりたくて、どういう人生を送りたいのかが大切で、そのためには、最初の就職先というのはそのあとの人生に影響が大きいという点で大事だと気づけた。また学生時代にいろんなことに触れて、挑戦することが大切だと知れた。休職して、留学される方もいたので、結局皆さん好きなことをされているなという印象があり、いろんな社会人がいるなと勉強になった。

それぞれの方が自分の気持ちと相談しながら、働いていること。大学を出るまでに、大学生は社会人にもっと関わった方がより良いということ。

今大事なことはいろんな人と関わり、いろんなことに挑戦することだということ。

今後どのような状況が起きても対応できるように、そして企業にも自分の柔軟性が認められるように、まずは自分を向上させることを始めようと感じました。